



図書館のお仕事紹介

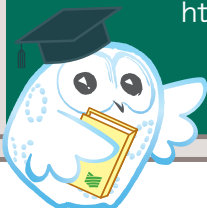
情報リテラシー担当

今回ご紹介するのは情報リテラシー担当です。情報リテラシー担当は、特定の担当職員ということではなく、各部署から横断的に教職員が結集して、知恵を出しあいながら、図書館ツアーや講習会を行っています。

情報リテラシーとは？

情報を十分に使いこなせる能力。大量の情報の中から必要なものを収集し、分析・活用するための知識や技能のこと。メディアリテラシーやコンピューターリテラシーとほぼ同義に用いられることもある。

「じょうほうリテラシー【情報リテラシー】」, デジタル大辞泉, JapanKnowledge, <https://japanknowledge.com>, (参照 2021-06-01)



図書館はどのような資料がおいてあるのか、自分が求めている資料はどのように探せばよいのか、どの手段で利用できるのかを伝えています。

情報ライブラリーセンターの情報リテラシー教育のポイント

- 学部1年生から研究者まで、段階に応じた情報リテラシーを実施しています。
- 学部1年生の情報リテラシー教育は授業と連携しているため、多くの皆さんに受講していただいています。

学部1年生

● 新入生オリエンテーション

学部別のオリエンテーションの中で、センター長より図書館の役割について説明しています。

● 図書館ツアー

スタートアップPBLセミナーの課題で、図書館ツアーを実施しています。数名のグループで図書館を歩きながら、それぞれのエリアの説明や使い方の紹介をしています。2020年度と2021年度は、オンラインで実施しました。

● 情報リテラシー入門講習会

データサイエンスI(情報科学基礎)、プログラミング言語Iの授業にて、学習や研究と情報の関わり、図書館が皆さんに提供している図書や雑誌の探し方などを紹介しています。



ブックロウのPickUp!

オンライン図書館ツアーを企画しています。Teamsで図書館内の動画を共有しながら、各エリアを説明していくツアーです。参加申し込みなどは、後日情報ライブラリーセンターのWebページのお知らせ欄に掲載しています。



卒論生、院生

卒論生、院生の皆さんへは、論文の探し方を中心とした講習会を行っています。検索から本文を入手するところまで、一連の流れを説明します。学部生と院生は、どなたでも参加いただけます。(紹介データベース一例: 三重大学OPAC, CiNii Articles, Web of Science)



ブックロウのPickUp!

10月下旬に、文献検索講習会をリニューアル! データベースごとに選んで受講できる形になります。詳しくは、情報ライブラリーセンターのWebページを参照してください。



情報リテラシー講習会
(情報ライブラリーセンターWebページ)

https://www.lib.mie-u.ac.jp/info_education/training/

専門の講師を招いた講習会の企画も!

海外の論文を探すときに使うデータベースのWeb of Scienceや、化学関係の論文等を収録しているSciFinderなどは、定期的に外部より講師を招いて行う講習会を実施しています。

※現在は、新型コロナウイルス感染症拡大防止への対応として、講習会は休止中ですが、データベースの提供元のホームページ等からオンラインのトレーニングや教材を利用することができます。

